

# 非食品包装材料市場の現状と展望 2016

～医薬品・医療器具などのメディカルパッケージが牽引～

The Latest Trend and Prospects on the Market of Packaging Materials for Non-Food

- ★ 好評を博した『多様化するフードパッケージ市場の実態と展望』に続くパッケージ市場シリーズ第2弾!!
- ★ メディカル医療用途など非食品用包装材料ごとにサプライヤー別出荷実績、用途別需要量などの使用実態を解明
- ★ 主要製品 30 品目を取り上げ、業務用・家庭用別に製品別包装化率、包装形態別需要量、容量別出荷量等も詳述
- ★ セブイレブン等、流通系非食品PB商品の動向も紹介

## ＝ はじめに ＝

食品包装業界が「商品の賞味期限の延長のための技術的な問題」、「日本の夏の亜熱帯化による食品劣化から内容物を守るための包材開発の問題」、「輸入フードパッケージ材料の見極めの問題」などの諸問題に直面しているこの5～6年の間、食品以外のいわゆる「非食品包装業界」は、どのような推移を見せているのだろうか。

食品、非食品包装に共通して言えることは、その流通には確実に東日本大震災の影響が影を落としているということである。東日本を始めとして日本中の経済活動が強制的にリセットされたのは非食品包装も同様であった。

震災後の流通系店舗の欠品、包材メーカーの自動倉庫の被災なども食品包装と同様な道を辿っている。そんな中で製品メーカー、包材サプライヤーは、着実に立ち直り、需要を好転させてきている。

例えば、医薬品を中心とした「メディカル・パッケージ」や「ペットフード用包材」「ケミカル製品用包材」などが堅調に推移してきた。

特にメディカル・パッケージは、高齢化社会の進行とともに着実に市場規模が拡大している。メディカル・パッケージには主として医薬品を対象とした包装材料、そして医療機器や医療器具を対象とした包装材料がある。

医薬品を対象とした包装材料は、「医薬分包」用、「医薬ストリップ包装」用、「医薬スティック包装」用、「医薬貼付薬包装」用、「医薬 PTP 包装」用などが主だったところである。

医薬ストリップ包装は、PTP 包装に代替され、もう殆ど残っていないといえる規模にまで縮小している。対して PTP 包装は、ストリップ包装ばかりか、他のパッケージからの代替やそれ自体の自然増などもあり、現在も好調に推移している。最近では日本の気候が高湿多湿化していることから、バリアーコートを施した高防湿のタイプも増加している。

また医薬スティック包装もこれまでの粉末もしくは顆粒タイプ一辺倒から、ゼリータイプや液体タイプまでラインアップが増加している。元々このタイプのパッケージは、コーヒー飲料や青汁、その他健康食品などの「食品包装材料」として火が付いたが、このように非食品包装分野にも裾野が広がっている。

また、医療器具を対象とした包装材料は、「輸液・一次包装」用、「輸液・二次包装」用、「シリンジ及びプレフィルドシリンジ」用、など多岐に亘る。

この中でも輸液・一次包装用は、ガラス瓶や PP ボトルからバッグへの急速な代替が進んだ。特にガラス瓶はほぼ代替され、どうしても必要な用途を残すのみとなった。また PP ボトルも輸液中の内部空気の問題などで需要が減少し、今後伸長するのはバッグのみとなった。

ペットフードやケミカル製品においては、パッケージのバリアー化が進行している用途があり、今後はその分野の推移が注目されている。

一例を示したが、非食品包装を取り巻く環境はここ 5～6 年で変化している。本レポートが、非食品包装業界を見る上で必携の書となることを確信し、ご購入をお勧めする。

## ＝目次構成＝

- 第1章 日本の非食品包装市場の動向
- 第2章 非食品用途別市場動向と用途別包装材料使用実態
- 第3章 非食品におけるPB商品の市場動向
- 第4章 参考資料

■発行：2016年6月17日発行

■体裁：A4判・並製205頁

■価格：書籍版 80,000円＋税（メルマガ登録者 72,000円）

PDF版(CD-R) 80,000円＋税（メルマガ登録者 72,000円）

書籍＋PDFセット 95,000円＋税（メルマガ登録者 85,500円）

■ISBN978-4-904482-28-5

## 注文書

書籍 PDF版 書籍&PDFセット

品名	非食品包装材料市場の現状と展望 2016	単体価格	80,000円＋税
		セット価格	95,000円＋税
組織名		TEL	
部課名		FAX	
お名前		E-mail	
住所	〒		
備考	*該当項目に○印を付けてください。(1.メルマガ会員 2.メルマガ会員申込 3.非会員)		

## お申込み・お問合せ

【お問い合わせ】  
(株)シーエムシー・リサーチ  
TEL:03(3293)7053  
東京都千代田区神田錦町2-7  
URL:<http://www.cmcre.com>  
E-mail: [re@cmcre.com](mailto:re@cmcre.com)

【お申込みFAX番号】  
**03-3291-5789**

# 目次

序論

第1章 日本の非食品包装市場の動向

1 非食品包装用フィルム、シート市場

1.1 非食品包装用フィルム市場

1.1.1 OPPフィルム

1.1.2 OPP系バリアーフィルム

(1) PVDCコートOPPフィルム

(2) PVAコートOPPフィルム

(3) EVOH共押出OPPフィルム

(4) OPPアルミ蒸着フィルム

1.1.3 CPPフィルム

1.1.4 CPP系バリアーフィルム

(1) OPPアルミ蒸着フィルム

1.1.5 PETフィルム

1.1.6 PET系バリアーフィルム

(1) PVDCコートPETフィルム

(2) PET透明蒸着フィルム

(3) ハイブリッドバリアーコートPETフィルム

(4) PETアルミ蒸着フィルム

1.1.7 ONYフィルム

1.1.8 ナイロン系バリアーフィルム

(1) PVDCコートONYフィルム

(2) 多層バリアーONYフィルム

(3) ハイブリッドバリアーコートONYフィルム

(4) ONY透明蒸着フィルム

(5) ONYアルミ蒸着フィルム

1.1.9 LLDPEシーラントフィルム

1.1.10 セロファン

1.2 非食品包装用シート市場

1.2.1 スチレン系シート

(1) HIPSシート

1.2.2 PP系シート

(1) 透明PPシート

(2) フィラードPPシート

1.2.3 PET系シート

(1) A-PETシート

1.2.4 PVC系シート

(1) PVCシート

1.3 包装用アルミ箔市場

2 非食品包装用印刷・ラミネート市場(ボトル、チューブ、紙器含む)

2.1 酸素、水蒸気、光バリアーパッケージの動向

2.1.1 酸素バリアーの例

(1) EVOH系フィルム

(2) PVA系フィルム

(3) PVDC系フィルム

(4) PAN系フィルム

(5) MXD6ナイロン系フィルム

(6) アルミ箔、アルミ蒸着フィルム、透明蒸着フィルム

2.1.2 防湿包装の例

2.1.3 光遮断包装の例

2.2 易開封包装の動向

2.2.1 易開封加工フィルム

2.2.2 易カット性フィルム

2.3 業務用大型液体包装の動向

2.3.1 バッグインカートン

2.3.2 バッグインボックス

2.3.3 バッグインドラム、バッグインコンテナ

2.4 その他非食品包装の動向

2.4.1 詰替パウチ

2.4.2 医薬品包装

(1) 医薬ストリップ包装

(2) 医薬分包

(3) 医薬スティック包装

(4) PTP包装

(5) 貼付薬チャック袋

2.4.3 非食品用PETボトル

2.4.4 押出チューブ

2.4.5 ラミネートチューブ

2.4.6 紙器

3 その他非食品包装材料市場

3.1 集積フィルム・シュリンクフィルム

3.1.1 パレットストレッチフィルム

3.1.2 サイレージフィルム

3.1.3 PETシュリンクフィルム

3.1.4 ハイブリッドシュリンクフィルム

3.1.5 OPPシュリンクフィルム

3.1.6 架橋多層シュリンクフィルム

3.1.7 非架橋多層シュリンクフィルム

3.2 医療器具包装

3.2.1 シリンジ包装

3.2.2 プレフィルドシリンジ包装

3.2.3 輸液包装

(1) 輸液一次包装

(2) 輸液二次包装

第2章 非食品用途別市場動向と用途別包装材料使用実態

1 洗剤、トイレタリー包装材料使用実態(業務用、家庭用)

1.1 シャンプー

1.1.1 業務用

1.1.2 コンシューマー用

1.2 リンス

1.2.1 業務用

1.2.2 コンシューマー用

1.3 入浴剤

1.3.1 業務用

1.3.2 コンシューマー用

1.4 衣料用洗剤

1.4.1 業務用

1.4.2 コンシューマー用

1.5 食器洗い用洗剤

1.5.1 業務用

1.5.2 コンシューマー用

1.6 風呂用洗剤

1.6.1 業務用

1.6.2 コンシューマー用

1.7 トイレ用洗剤

1.7.1 業務用

1.7.2 コンシューマー用

1.8 住居用クリーナー

1.8.1 業務用

1.8.2 コンシューマー用

2 化粧品包装材料使用実態(業務用、家庭用)

2.1 化粧水

2.1.1 業務用

2.1.2 コンシューマー用

2.2 ハンドクリーム

2.2.1 業務用

2.2.2 コンシューマー用

2.3 歯磨粉

2.3.1 業務用

2.3.2 コンシューマー用

2.4 パーマ液

2.4.1 業務用

2.4.2 コンシューマー用

2.5 シェービングフォーム

2.5.1 業務用

2.5.2 コンシューマー用

2.6 染毛剤

2.6.1 業務用

2.6.2 コンシューマー用

2.7 ヘアスタイリング

2.7.1 業務用

2.7.2 コンシューマー用

3 医薬品包装材料使用実態(業務用、一部家庭用)

3.1 医薬PTPシート

3.1.1 業務用

3.1.2 コンシューマー用

3.2 医薬分包

3.2.1 業務用

3.2.2 コンシューマー用

3.3 貼付薬

3.3.1 業務用

3.3.2 コンシューマー用

3.4 輸液一次包装

3.4.1 業務用

3.5 輸液二次包装

3.5.1 業務用

3.6 医療用シリンジ

3.6.1 業務用

3.7 医療用プレフィルドシリンジ

3.7.1 業務用

4 その他非食品包装材料使用実態(業務用、家庭用)

4.1 農薬

4.1.1 業務用

4.1.2 コンシューマー用

4.2 肥料

4.2.1 業務用

4.2.2 コンシューマー用

4.3 飼料

4.3.1 業務用

4.3.2 コンシューマー用

4.4 エンジンオイル

4.4.1 業務用

4.4.2 コンシューマー用

4.5 工業用精製水

4.5.1 業務用

4.6 ワックス

4.6.1 業務用

4.6.2 コンシューマー用

4.7 接着剤

4.7.1 業務用

4.7.2 コンシューマー用

4.8 塗料

4.8.1 業務用

4.8.2 コンシューマー用

第3章 非食品におけるPB商品の市場動向

1 主要流通系非食品PB商品

1.1 セブン&アイ

1.2 イオン

1.3 日本生活協同組合連合会

1.4 八社会

1.5 西友

1.6 ローソン

1.7 ファミリーマート

1.8 シジシー・ジャパン

1.9 ライフコーポレーション&ヤオコー

第4章 参考資料

1 室素置換包装

2 酸素吸収剤練込み包装

3 光線遮断包装

4 低臭フィルム包装

5 紙断熱包装テナ

## 内容見本

表1-16 PTPフィルムの非食品用途の市場動向

用途	2014年		2015年		2016年	
	トン/年	構成比%	トン/年	構成比%	トン/年	構成比%
医薬品	5,400	18.0	6,300	18.7	6,300	18.1
その他	24,600	81.0	28,700	81.3	28,700	81.9
合計	30,000	100.0	35,000	100.0	35,000	100.0

表1-17 PTPフィルム非食品用途のセグメント

用途	2014年		2015年		2016年	
	トン/年	構成比%	トン/年	構成比%	トン/年	構成比%
医薬品	5,400	18.0	6,300	18.7	6,300	18.1
その他	24,600	81.0	28,700	81.3	28,700	81.9
合計	30,000	100.0	35,000	100.0	35,000	100.0

表1-18 業務用PETフィルム用途の国内生産動向

用途	2014年		2015年		2016年	
	トン/年	構成比%	トン/年	構成比%	トン/年	構成比%
医薬品	5,400	18.0	6,300	18.7	6,300	18.1
その他	24,600	81.0	28,700	81.3	28,700	81.9
合計	30,000	100.0	35,000	100.0	35,000	100.0

1 洗剤、トイレタリー包装材料使用実態(業務用、家庭用)

1.1 シャンプー

1.1.1 業務用

用途	2014年	2015年	2016年
業務用	31,000	31,000	31,000
家庭用	100	100	100
合計	31,100	31,100	31,100

(注) 単位はトン

表1-19 トップブリュの非食品商品動向

商品名	2014年	2015年	2016年
トップブリュ	100	100	100
その他	100	100	100
合計	200	200	200